

# 伊予三島市史 中卷

発刊のことば

伊予三島市教育委員会教育長 合田俊彰

## 第五編 自然環境

第一章 位置及び面積……………三

第一節 位置……………八

1 数理的位置……………八

2 交通的位置……………九

目次  
第二節 面積……………一〇

1 地目別面積……………一〇

2 標高別面積……………一〇

第二章 地形

第一節 地形分類と概観……………一二

一 嶺北地方……………一二

- 1 法皇山脈北斜面……………一二
  - 2 法皇山脈北面山麓地帯……………一四
  - 3 平野部及び海岸……………一五
- 二 嶺南地方……………一七
- 1 法皇山脈南斜面……………一七
  - 2 銅山川流域……………一八
  - 3 四国山脈の北斜面……………一九

第三章 気象……………二三

第一節 気候概説……………二三

第二節 気温……………二四

第三節 降水……………二六

第四節 風……………三二

一 「やまじ風」……………三二

二 季節風……………四八

三 台風……………四九

四 海・陸風と山谷風……………五八

第四章 地質……………六〇

第一節 概要

..... 六〇

第二節 各帯について

..... 六一

1 三波川帯

..... 六一

2 領家帯

..... 六六

3 中央構造線

..... 七二

第五章 植物

..... 九六

第一節 概観

..... 九六

第二節 植生

..... 九七

第三節 植物相

..... 一〇六

第四節 天然記念物

..... 一〇八

第五節 まとめ

..... 一〇九

第六章 動物

..... 一一三

第一節 概観

..... 一一三

第二節 陸生動物

..... 一一六

一 哺乳類綱

..... 一一六

1 食虫目

..... 一一六

2 翼手目

..... 一一七

3 兎目

..... 一一八

4 齧歯目

..... 一一八

5 食肉目

..... 一二一

6 偶蹄目

..... 一二三

7 霊長目

..... 一二三

二 鳥類

..... 一二四

1	スズメ目	一二四
2	ヨタカ目	一一〇
3	ブッポウソウ目	一一一
4	キツツキ目	一一二
5	ホトトギス目	一一三
6	フクロウ目	一一四
7	ワシタカ目	一一五
8	カイツブリ目	一一六
9	ハト目	一一七
10	キジ目	一一八
11	コウノトリ目	一一九
12	ガンカモ目	一二〇
13	チドリ目	一二一
三 両生類		
1	サンショウウオ目	一二二
2	カエル目	一二三
四 爬虫類		
1	カメ目	一二四

2	トカゲ目	一四四
3	ヘビ亜目	一四六
五 昆虫類		
六 その他の類		
1	節足動物	一五五
2	陸上軟体動物	一五六
3	その他	一五六
第三節 水生動物		
一 魚類		
1	淡水魚	一五七
2	海水魚	一六七
二 節足動物		
1	水生昆虫	一七二
2	その他の節足動物	一七五
三 軟体動物		
1	イカ・タコ類	一七八

第六編 行 財 政

2 貝 類……………一七八

四 その他……………一七九

第一章 伊予三島市の行政区画

一八三

第一節 行政区画の変遷

一八三

- 1 集落の形成と発達……………一八三
- 2 明治以降の行政区画……………一八四
- 3 土地及び面積……………一八六
- 4 伊予三島市の人口……………二〇六

第二章 行政機構

二一八

第一節 行政機構の変遷

二一八

- 1 伊予三島市の行政事務機構……………二一八
- 2 宇摩地区広域市町村圏組合外一部事務組合……………二二三

第二節 各種委員会等

二三〇

- 1 教育委員会……………二三〇
- 2 監査委員……………二三一
- 3 公平委員会……………二三二
- 4 農業委員会……………二三三
- 5 固定資産評価審査委員会……………二三四
- 6 選挙管理委員会……………二三四
- 7 土地開発公社……………二三五

第三節 市 議 会

二三六

第四節 市庁舎、市章、市の木・市の花、市民憲章

二四二

- 1 市庁舎の変遷……………二四三
- 2 支所及び出張所……………二四四
- 3 市民憲章……………二四六
- 4 市章……………二四六
- 5 市の木「クスノキ」……………二四七
- 6 市の花「ツツジ」……………二四七

第五節 褒賞制度……………二四八

- 1 名替市民条例……………二四八
- 2 顕彰……………二五〇
- 3 栄典制度による叙位・叙勲・褒章者……………二五一

第三章 財政……………二六〇

第一節 伊予三島市の財政の推移……………二六〇

- 1 市制実施当初の財政状況……………二六〇
- 2 昭和三十八年度以降の財政状況……………二六五

第二節 近年における財政状況……………二七〇

- 1 昭和五十八年度の財政状況……………二七〇
- 2 昭和六十年年度当初予算の編成……………二七二

第三節 今後の課題……………二七四

第四章 社会福祉……………二七五

第一節 社会福祉の沿革……………二七五

- 1 社会福祉制度……………二七五
- 2 伊予三島市福祉事務所……………二七六

## 第二節 福祉六法

1	生活保護	二七七
2	児童福祉	二七九
3	児童手当・児童扶養手当等	二八七
4	老人福祉	二九〇
5	身体障害者福祉	二九六
6	精神薄弱者福祉	二九九
7	母子福祉	三〇〇

## 第三節 その他の福祉

三〇二

1	一般福祉・遺族援護等	三〇二
2	交通災害に対する福祉	三〇三

## 第四節 民間における社会事業活動

三二二

1	民生委員制度	三二二
---	--------	-----

1	生活保護	二七七
2	児童福祉	二七九
3	児童手当・児童扶養手当等	二八七
4	老人福祉	二九〇
5	身体障害者福祉	二九六
6	精神薄弱者福祉	二九九
7	母子福祉	三〇〇

## 第三節 その他の福祉

三〇二

1	一般福祉・遺族援護等	三〇二
2	交通災害に対する福祉	三〇三

## 第四節 民間における社会事業活動

三二二

1	民生委員制度	三二二
---	--------	-----

2	社会福祉協議会	三二四
3	伊予三島市共同募金会	三一五

## 第五節 同和対策事業

三二六

1	同和対策事業特別措置法以後の状況	三二六
2	同和対策事業の推移	三一八

## 第六節 国民年金

三三〇

## 第五章 保健衛生

三三三

## 第一節 明治以降の衛生行政

三三三

1	伝染病の発生とその対応	三三三
2	防疫組織	三三四

第二節 伝染病予防

..... 三二八

1 急性伝染病

..... 三二八

2 慢性伝染病

..... 三二九

第三節 老人保健

..... 三三一

1 成人病の移り変わりとその対策

..... 三三一

2 健康診査の状況

..... 三三三

第四節 母子保健

..... 三三八

1 母子保健活動

..... 三三八

2 保健指導

..... 三三八

第五節 医療

..... 三四一

1 重度心身障害者医療

..... 三四一

2 零歳児医療

..... 三四一

3 母子家庭医療

..... 三四二

4 老人医療

..... 三四二

第六節 国民健康保険

..... 三四三

1 国民健康保険制度の沿革

..... 三四三

2 国民健康保険事業の現況

..... 三四六

3 国民健康保険の展望

..... 三五三

第七節 環境保健

..... 三五四

1 清掃事業

..... 三五四

2 塵芥処理

..... 三五五

3 し尿処理

..... 三六三

4 狂犬病予防・野犬対策

..... 三六七

5 火葬場

..... 三六七

6 下水道

..... 三六八



第八節 公害対策 .....三八〇

- 1 伊予三島市の公害問題の概要 .....三八〇
- 2 伊予三島市の公害行政 .....三八四
- 3 公害の経緯と対策 .....三八六

第六章 上水道 .....三九七

第一節 上水道の変遷 .....三九七

- 1 沿革 .....三九七
- 2 水道のあゆみ .....四〇〇
- 3 事業量の推移 .....四〇五
- 4 用途別使用水量の推移 .....四〇七
- 5 用途別水道料金の推移 .....四〇九

第二節 上水道の現況 .....四一一

第三節 伊予三島市の上水道 .....四一七

- 1 水道の現状と財政 .....四一一
- 2 給水区域と施設 .....四一四
- 1 伊予三島市内上水道の状況 .....四一七
- 2 伊予三島市の簡易水道 .....四一九

第七章 土木 .....四二二

第一節 港湾 .....四二二

- 一 三島・川之江港 .....四二二
- 1 戦前の三島港の沿革 .....四二三
- 2 戦後の三島港湾の整備 .....四三三
- 3 現在の三島港湾の概要 .....四四四
- 二 寒川港 .....四四六

第二節 臨海土地造成

- 1 港湾計画と土地造成……………四五〇
- 2 臨海部土地造成事業……………四五二
- 3 当市の発展と港湾・臨海整備……………四五二

第三節 道 路

一 伊予三島市の道路整備

- 1 法皇トンネル……………四五六
- 2 白髪線……………四五八
- 3 市道の改良・舗装……………四五九
- 4 街路事業……………四六二
- 5 金子―豊岡海岸線……………四六六
- 6 橋 梁……………四六六

- 1 寒川港の沿革……………四四六
- 2 寒川港整備事業……………四四八

四五〇

四五六

四五八

四五九

四六二

四六六

二 国道・県道

- 1 国道一―号線……………四六七
- 2 国道一―号バイパス……………四六八
- 3 県 道……………四六九

三 高速自道車道

- 1 高速道路建設の経緯……………四七二
- 2 四国縦貫・横断自動車道路計画……………四七四

四六七

四六八

四六九

四七二

第八章 都市計画

第一節 伊予三島市の都市計画

- 1 都市計画……………四七八
- 2 まちづくりの基本方針……………四七八
- 3 土地利用の適正化……………四八〇
- 4 公園緑地の整備……………四八一
- 5 駐車場整備……………四八三

四七八

四七八

四八〇

四八一

四八三

6	墓地整備	四八三
7	公営住宅整備	四八四
	第二節 土地開発公社	四八五

## 第九章 消防・防災

## 第一節 消防

1	近代消防に至るまでのあゆみ	四八九
2	伊予三島市消防団	四八九
3	宇摩地区広域市町村圏組合消防本部及び消防署	四九三
		四九六

## 第二節 災害対策

1	主な災害	五〇七
---	------	-----

## 第十章 選挙

## 第一節 国及び地方選挙

		五一五
1	市制実施後の選挙施行状況	五一五
2	戦後の選挙執行日と開票結果	五一一
3	伊予三島市議会議員選挙得票一覧表	五三〇

## 第十一章 広報広聴

## 第一節 広報と行政

		五三四
1	「伊予三島市報」のあゆみ	五三四
2	広報無線局の開局	五四〇

## 第二節 広聴制度

		五四五
--	--	-----

1 一日市役所と市政懇談会……………五四五

2 市政モニター制度……………五四七

3 目で見る市政教室……………五四九

第三節 広報と自治会……………

五五一

1 広報委員制度……………

五五一

2 広報とコミュニティー……………

五五四

第七編 教 育

第一章 教育委員会……………

五五七

第一節 教育委員会の機構・事業……………

五六〇

1 事務局の機構……………

五六〇

2 市民スポーツ……………五六〇

3 社会教育……………五六一

4 学校給食……………五六一

5 学校教育……………五六二

6 昭和五十九年度教育予算……………五六二

第二節 社会体育……………

五六四

第三節 学校給食……………

五六七

第四節 育英事業……………

五七二

第二章 学校教育……………

五七三

第一節 昔の教育……………

五七三

一 寺子屋……………

五七三

- 二 明治以降の教育 ..... 五八三
  - 1 学制頒布後の初等教育 ..... 五八三
  - 2 明治五年石鉄県第一中学区学校設立の伺、及び小学校取調牒 ..... 五八五
  - 3 明治七年の公立学校 ..... 五九〇
  - 4 明治九年の公立学校 ..... 五九三
  - 5 明治十八年ころの三島地区小学校 ..... 五九六
  - 6 明治二十年ころの小学校 ..... 五九七
  - 7 明治二十一年ころの小学校の状況 ..... 六〇五
  - 8 大正六年の三島地区小学校名 ..... 六一〇

第二節 三島町にあった実業学校

六一

一 農林学校

六一

二 女学校

六一四

- 1 新制高校県立三島第二高等学校以前の女学校 ..... 六一四
- 2 昭和二十三年創設新制高校県立三島第二高等学校以前の女学校 ..... 六一六

第三節 現在の学校教育

六一〇

一 小学校

六一〇

- 1 松柏小学校 ..... 六一〇
- 2 三島小学校 ..... 六一四
- 3 中曽根小学校 ..... 六一九
- 4 中之庄小学校 ..... 六三四
- 5 寒川小学校 ..... 六三八
- 6 豊岡小学校 ..... 六四二
- 7 金砂小学校 ..... 六四五
- 8 富郷小学校 ..... 六八二
- 9 城師小学校 ..... 六八八

二 中学校

六九四

- 1 東中学校 ..... 六九四
- 2 西中学校 ..... 七〇五
- 3 南中学校 ..... 七一三

三 愛媛県立三島高等学校

七一九

第四節 幼稚園

七二七

一 市立幼稚園	七二七
1 中之庄幼稚園	七二七
2 南幼稚園	七二九
二 私立幼稚園	七三〇
1 学校法人三島幼稚園	七三〇
2 学校法人四国音楽学院	七三二
第三章 社会教育	七三五
第一節 社会教育法制定前の状況	七三五
一 通俗教育	七三五
二 大正期の社会教育	七三六
三 戦前の社会教育	七三七
四 戦後の社会教育	七三九
第二節 社会教育法制定後の状況	七四〇

一 新生活運動推進協議会のあゆみ	七四三
二 公民館	七四六
1 町村合併以前の活動	七四六
2 町村合併後の活動	七四七
3 公民館施設整備状況と主な行事	七五七
4 公民館の概況	七五九
5 青年団、婦人会などの状況	七五九
三 図書館	七六〇
1 記念宇摩図書館	七六〇
2 伊予三島市立図書館	七六二
四 青少年育成センター	七七一
1 少年非行の流れ	七七一
2 青少年補導センターの設置	七七三
3 青少年育成センター設置	七七三
五 伊予三島市視聴覚ライブラリー	七七八
六 同和教育	七八二
1 解放運動の発展	七八二
2 伊予三島市の同和教育	七八三

3	五十年代の同和教育	七八六
七	婦人会	七八七
1	戦前の婦人会	七八七
2	戦後の婦人会	七八九
3	市制施行後の婦人会	七八九
八	青年団	七九八
1	近世	七九八
2	明治時代の青年会	七九九
3	大正期の青年団	七九九
4	昭和初期の青年団	八〇〇
5	戦後の青年団	八〇二
6	現在の活動	八〇五
九	P T A	八〇七
十	愛護班	八一〇
十一	伊予三島市文化協会	八二三
十二	伊予三島ユネスコ協会	八二六
十三	ボーイスカウト隊	八二七
十四	社会教育施設	八二〇

## 第八編 人物

## 第一章 郷土の人物……………八二七

## 第一節 郷土で活躍した人物(故人)……………八二七

1	今城宇兵衛	八二七
2	今村松嶺齋	八二九
3	坂上羨鳥	八三〇
4	尾崎増藏	八三一
5	篠永牧太	八三二
6	松本新助	八三三
7	佐々木六太郎	八三三
8	住治平	八三四
9	高倉要	八三五

10	合田尚正	八三六
11	篠永保定	八三七
12	福田武太郎	八三七
13	石川高雄	八三九
14	尾崎博雄	八四一
15	森実盛遠	八四一
16	西村荒吉	八四一
17	宮崎虎一と高石英三郎	八四三
18	村上恒一	八四五
19	松本伊織	八四六
20	伊藤角一	八四六
21	高橋喜一	八四七

第二節 郷土出身の人物等

八四九

1	鈴木達治	八四九
2	左右田棟一	八五〇
3	高石辨治	八五一
4	石川千代次	八五一

5	赤松明勅	八五二
---	------	-----

第二章 名誉市民

八五四

1	合田鶴太郎	八五四
2	合田一慶	八五七
3	仁野亀太郎	八五九
4	関政晴	八六一
5	井原岸高	八六三
6	篠永恭一	八六六
7	井川伊勢吉	八六八

第三章 市内の頌徳碑

八七一

1	今城宇兵衛頌徳碑	八七一
2	瀬良高太郎先生頌徳碑	八七一
3	鈴木浦之助先生像	八七二



4	宮崎虎一・高石英三郎両村長頌徳碑	八七三
5	篠永岡太郎氏頌徳碑	八七三
6	塩田浅太郎翁頌徳碑	八七四
7	植松イマ女史頌徳碑	八七四
8	石川茂平翁聖像	八七四
9	銅山川疏水功勞者頌徳碑	八七六
10	紀伊為一郎翁頌徳碑	八七八
11	井原岸高像	八七九
12	銅山川疏水功勞者頌徳碑	八八〇
13	福田武太郎翁之像	八八〇
14	佐々木親逸翁頌徳記	八八二
15	西村荒吉先生頌徳碑	八八二
16	猿田白髮隧道完成記念碑	八八三
17	故曾我部コムメ姫頌徳碑	八八三
18	法皇隧道頌徳記	八八四

第四章 郷土に關係ある著名な人物……………八八六

1	木梨輕皇太子	八八六
2	細川頼之	八八七
3	小早川隆景と福島正則	八八八
4	伊能忠敬	八八九
5	小林一茶	八九三
6	木喰五行上人	八九四
7	与謝野晶子と与謝野鉄幹	八九五

第九編 銅山川水資源開発

第一章 宇摩地方の地勢と銅山川……………八九九

第一節 宇摩地方の地勢と水利状況……………八九九

第二節 用水の他地区との關係……………九〇二

第二章 銅山川分水問題の沿革	九〇三
第一節 江戸時代の動き	九〇三
第二節 明治時代の動き	九〇三
第三節 住友の奥七番ダム完成	九〇五
第四節 東予水力電気株式会社の発足	九〇五
第五節 銅山川疏水とその動向	九〇七
第六節 宇摩郡疏水事業実行委員会の設立	九一一
第七節 疏水組合設立とその経過	九一二
第八節 疏水事業を組合から県へ移管	九一四

第九節 分水協定の歴史的調印	九一六
第十節 第四次分水協定調印	九一六
第十一節 県営電気局の発足	九一七
第十二節 銅山川疏水組合規約変更	九一七
第十三節 隧道工事とダム工事完成	九一八
第三章 銅山川疏水事業	九一九
第一節 銅山川疏水事業の一般事業計画	九一九
第二節 既存水源の利用能力	九二一
第三節 補給すべき水量の算定	九二二

第四節	銅山川ダム事業の概要	九二五
第五節	事業着工計画の概要	九二六
第六節	銅山川疏水完成後の状況	九二八
第七節	銅山川疏水事業についての総説	九三一
第八節	銅山川疏水事業関係年表	九三二
第四章	銅山川流域ダムの概要	九四六
第五章	富郷ダム概要	九五〇
第一節	富郷ダムの景観	九五〇

第二節	富郷ダム建設の経緯	九五一
第三節	富郷ダム建設事業の概要	九五三
第四節	富郷ダムの状況	九五四
第五節	富郷ダム関係図表	九六〇
第六節	富郷ダム建設関係年表	九七一
伊予三島市史中巻主要引用参考文献一覧表		
中巻について		
伊予三島市史編纂委員長名簿		
伊予三島市史中巻執筆担当表		
伊予三島市史編纂室長 石川士郎		